

あの当選倍率214倍の工場見学『ラッシュキッチンツアー』が期間限定で帰って来る！ 2022年1月14日(金)から一般応募スタート ～ 野菜やフルーツを使ったラッシュ商品のバスアイテムなどの製造の裏側へ潜入！ ～

英国発のナチュラルコスメブランドLUSH(ラッシュ)では、2022年1月14日(金)よりラッシュのメールマガジン会員を対象にした工場見学『ラッシュキッチンツアー』の応募開始をいたします。過去には、倍率が最大214倍にもなった大人気の工場見学が5年ぶりに期間限定の復活をいたします。新鮮な野菜やフルーツを使った100%ベジタリアン対応のバスアイテムやコスメ商品をハンドメイドで作る見学や製造体験ができ、製造現場の裏側をのぞき見ていただける企画はラッシュファンの待望企画です。また、キッチンツアーの復活に伴い、一部店舗でラッシュ商品の製造体験ができる『インスタワークショップ』も1月に開催いたします。



工場見学『ラッシュキッチンツアー』について

『ラッシュキッチンツアー』では、参加者の皆さまに、実際に使っている新鮮な野菜やフルーツを使った製造工程をご覧いただいたり、ラッシュ商品を作って頂く体験の場を通してブランドの魅力を体感頂きます。

店舗に並ぶ人気の高い商品をハンドメイドする製造過程や原材料へのこだわりや様々なラッシュの取り組みなどを、お客様に体験を通じて知っていただく機会として、神奈川県愛甲郡愛川町のキッチン(製造工場)を会場に期間限定で復活し開催いたします。キッチンで製造を行うシェフ(作り手)が製造の裏側や商品にまつわる秘話もこっそり教えてくれるかも？

【『ラッシュキッチンツアー』募集概要】

応募期間：2022年1月14日(金)～2022年1月19日(水) 23:59迄

2022年1月12日(水)までにラッシュ公式[メールマガジン会員](#)になった方に14日(金)にメールマガジンにて応募条件及び応募方法をメールさせていただきます。応募方法の詳細は下記サイト内よりご覧いただけます。

サイト：<https://weare.lush.com/jp/lush-life/our-company/information/kitchen-tour/>

【『ラッシュキッチンツアー』開催概要】

開催日時：2022年1月29日(土)・2月12日(土)

午前の部：9:00 - 12:00頃

午後の部：14:00 - 17:00頃

募集人数：各回5名(予定)

参加費：無料

※「午前の部」「午後の部」共に、小田急線「本厚木駅」改札前集合、「本厚木駅」解散となります。

詳しい応募条件に関しては14日配信のメールマガジンにて記載させていただきます。

お近くの店舗でも製造体験『インストアワークショップ』に関して

工場見学『ラッシュキッチンツアー』の復活とともに期間限定で店舗でも製造体験ができる『インストアワークショップ』も開催いたします。お近くのラッシュ店舗にてバスボム製造や、あわせて使いたいバスアイテムをご紹介しますワークショップを「風呂の日」である、2022年1月26日(水)に開催いたします。開催店舗や応募方法に関しては順次サイトで情報が更新されます。

【『インストアワークショップ』開催概要】

開催日時:2022年1月26日(水)

応募期間:2022年1月14日(金)より実施店舗にてご予約開始

『インストアワークショップ』の詳細は下記サイト内よりご覧いただけます。

サイト: <https://weare.lush.com/jp/lush-life/our-company/information/kitchen-tour/>

『ラッシュキッチンツアー』、『インストアワークショップ』募集概要に関してはこちら

<https://weare.lush.com/jp/lush-life/our-company/information/kitchen-tour/>

ラッシュの商品について

ラッシュの商品は、イギリスで開発され、日本のキッチンで手作りしています。

ラッシュについて

ラッシュは、新鮮な野菜や果物を使った100%ベジタリアン対応のナチュラルコスメブランドです。約9割の商品がヴィーガン対応です。エッセンシャルオイルをふんだんに使用し、動物実験をせず、可能な限り合成保存料に頼らない処方です。手作りのスキンケア、ヘアケア、バス製品などですべての人の健やかな肌や髪のために役立ちたいと考えます。原材料の新鮮さ、本質的な意味においてオーガニックであることに価値をおいて開発する商品は、フレッシュなうちに使用することで原材料の効果を最大限実感することができますと信じています。「ラッシュ」の名が示す通り、毎日の生活を「みずみずしく豊か」に、よりハッピーでヘルシーなものにしたいと考えます。倫理的であること、そしてサステナビリティのその先を目指し、原材料調達から商品開発やパッケージの資材調達など、リジェネラティブであること(再生可能性)を最優先にあらゆる企業活動を行っています。

(<https://www.lush.com/jp/>)